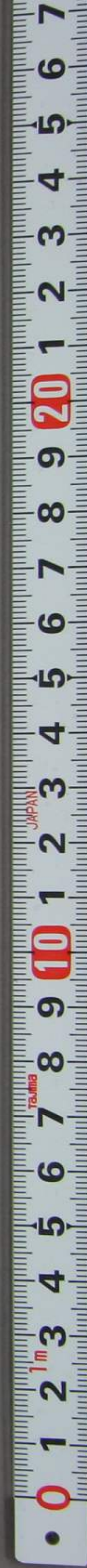


4114





方今平民一途戸籍御取調ノ折柄異種殊類ノ俗有之
 候テハ自然文明ノ教化ヲ障碍スルハ必然ノ勢ニテ之ヲ
 途ニ歸サシムル一最要ノ儀ト奉存候第一穢多等ノ名
 目ヲ廢セラレ之ヲ平民一途ノ戸籍ニ編入致候様御仕法
 被為立度依テ見込ノ慮々建言仕候然ルニ陋見ノ所論
 時情ニ悖リ候慮モ可有之奉存候得共教化ノ萬一ニ
 奉存微賤ノ身ヲ不顧猥ニ政莖ニ備候宜ク御評議ノ
 程奉願候

辛未正月

大江卓造恐惶謹白

穢多非人烟亡ヲ平民トナスノ議

大正十一年四月

生民有テヨリ歲月ヲ經歷スル久キニ從ヒ益々繁榮スシ從テ貴
 賤尊卑ノ別ヲ生シ種類モ亦自ラ別テ皇神蕃人三類トナリ殊ニ
 又一種ノ別類ヲ生セリ之ヲ穢多ト云フ其來歴ヲ繹スルニ付會
 說ノミ多シテ畫多信用スルニ足ラスト雖其長吏彈左門如
 ハ中古而來歴代將軍家ノ印紙ヲ現ニ所持シ且治承年間廿八種戸
 其他ノ紛轄ヲ許レタリ是ヲ以テ此ヲ見ル時ハ其依テ來ル故アリ而後
 世ニ至リ廿八種戸内或ハ特立シテ平民ニ混藉シテ婚姻スルモノ往々
 之アリ遂ニ穢多ト特別ノ種類トナリ却テ之ヲ賤視輕蔑スルニ
 至ルト虫氏舊ト其管轄内ノ種類タルヲ詳明ナリ方今皇神
 種ニシテ士族平民トナリ蕃種ニテ華族トナルモノ不少穢多非人

七ト虫氏亦此ノ皇神蕃ノ三種類ニ出テス豈平民ト違スル得サル理
アラシヤ然ラハ則天地ノ通義ニ本キ平民同一ノ權利ヲ與ヘ同一ノ
民法ニ從ハシムベキ當然タリ然ト虫氏因龍襲ノ久キ弊習以テ俄變
シ易カラス若シ之ヲ變スルモ其實亦行ハサル所アリ故ニ此ノ弊習
ヲ除カンニ漸ヲ以テセシハアルヘカラス其法果シテ如何ソヤ曰穢多
非人烟七等ノ名目ヲ廢シテ賤民種宜名ト稱シ平民ヲ下ル
一等ニシテ從來ノ課役等ヲ免シ全權ノ管轄官ヲ設ケ勸業ノ
事ヲ掌ラシメ任意自由ノ商權ヲ與ヘ大ニ牧畜等ヲ開キ各自ノ
家産ノ大小ニ從ヒ若干ノ金ヲ出サシメ之ヲ積余ナシ先ツ東京
大阪ノ兩府ニ勸業局ヲ建立シ海外ノ工者ヲ雇ヒ入諸一作ノ業ヲ
傳習セシム各地方ノモノト虫氏此ノ勸業局ニ入リ傳習スルヲ得セメ

又多少ノ積金ヲ出サシメ漸ヲ以テ各地方ニ勸業局ヲ起サシム
然而ノ年月ヲ歴ルニ從ヒ又漸次ニ二三ノ權利ヲ與ヘ遂ニ平民一
途ノ域ニ至ラシムヘシ以上惟其畧概ヲ論スルノミ設法ノ如キハ左ニ
條目ヲ記載ス

- 一 管轄官ハ民部ノ大小丞ヨリ出テ各地方ノモノヲシテ其法
律ニ從事セシメ積金ヲ取立テ勸業一般ノ事務ヲ掌ル
ヘシ
- 一 管轄官其他一二ノ官負ヲ除クノ外通弁人屬吏等ノ月
給ハ積金ノ内ヨリ之ヲ給スヘシ
- 一 聽訟斷獄其他租稅國役等ノ如キハ各地方官ノ權
惟勸業ノ事務ニ干渉スル訴訟管轄官ノ權タルヘシ

一管轄官ハ各地方ニ廻巡シ各地方官ト熟談協議ヲ以テ
萬事ヲ所置スヘシ

一勸業ノ為メ先ツ政府ヨリ金五万兩ヲ管轄官ニ貸與
毎歳壹万兩ヲ返納セシムヘシ

一先ツ東京大阪近傍ノモノヲシテ西府ニ勸業局ヲ建
立セシメ外國ノ工人ヲ雇ヒ入レ製皮製沓制衣酪等百工
ノ業ヲ傳習セシムヘシ

一學生ハ長幼ノ別ナク各地方ノモノトイヘ凡一ヶ月何程ノ
謝金ヲ出シ傳習ヲ得セシムヘシ

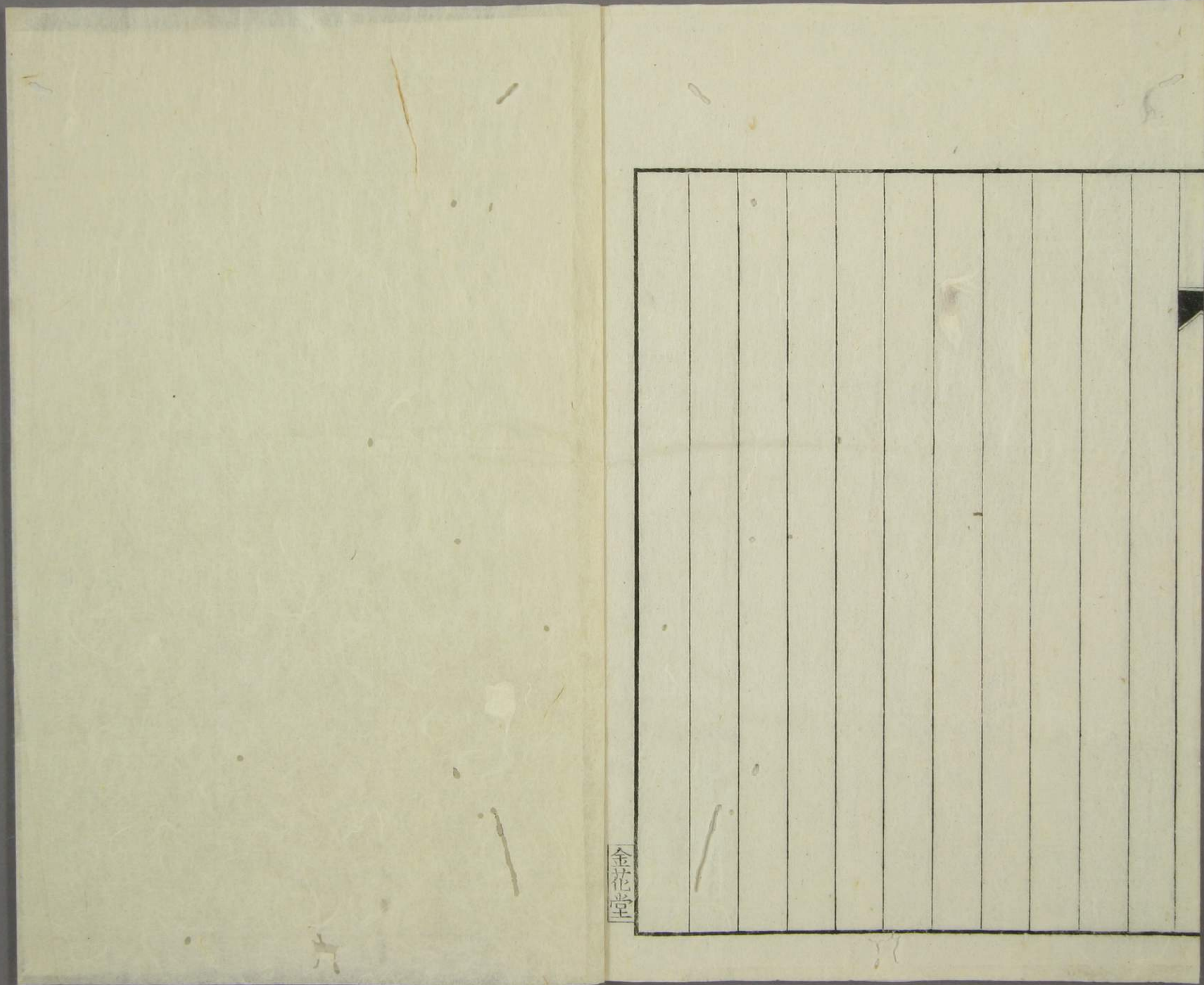
一積金ヲ出タセシモノハ毎歳五分ノ利足ヲ與ヘ十年ヲ歷
ルノ後毎歳元金十分ノヲ返スヘシ

一勸業局ニ入り衆ニ越テ勉屬シ工藝ニ熟達スルモノ
或ハ積金五千兩以上ヲ出シ其返金ヲ望マサル者ハ之ヲ
平民ノ戶籍ニ編入スルヲ許ルスヘシ

一死刑人取扱等其他從來ノ課役ヲ免シ平民ニ般ノ
國役ヲ掛クベシ

一最壯健ナル者ヲ精撰シ之ヲ各地方ノ消防夫及「ポリ
ース」警言戒兵等ニ編成シ適宜ノ給金ヲ與フヘシ

一恒ノ産ナク生當ニ乏躬スルモノハ各地方官ニ命シテ取
調べ之ヲ蝦夷ニ移シ開拓ノ道ヲ教ヘテ産業ニ附カシ
ムヘシ



金花堂

